

第56回 東京都中学校総合体育大会陸上競技大会

大会規則及び競技注意事項

本大会は2017年度日本陸上競技連盟の競技規則と本大会要項によって行う

1. 招集方法

- ①招集所は100mスタート地点の後方とし、定められた時間に競技者係のチェックを受けること。
- ②混成競技の1・3種目目は招集所に集合し、2・4種目目は現地集合とする。(最終種目は競技者係にて組・レーンを確認し、チェックを受けてから腰ナンバーカードをもらうこと。)
- ③招集は競技開始時刻の、トラック競技は30分前から始め、20分前に打ち切る。  
フィールド競技は40分前から始め、30分前に打ち切る。
- ④リレーのオーダー用紙は招集開始時刻の1時間前までに、予選・決勝ともに競技者係へ2枚提出すること。(オーダー用紙は競技者係に用意してある)

2. 競技方法

- ①トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラムに示した上から下の順に行う。空いたレーンがあってもつめないで行う。準決勝・決勝のレーン順は主催者が公正に抽選で行う。
- ②スターティングブロックの使用を短距離・ハードル走・リレーにおいて義務づける。
- ③フィニッシュラインを越えても自分のレーンを走り抜ける。(他選手との接触を避けるため)
- ④100mの準決勝進出者は予選のタイム上位24名とし、同タイムの場合は写真を拡大し判定する。決勝への進出者は準決勝3組2着プラス上位記録2名とする。同タイムの場合は写真を拡大し判定する。(判定できない場合は抽選とする)
- ⑤200m・400m・800m・ハードルの決勝進出者は予選タイムの上位から8名とする。同タイムの場合は写真を拡大して判定する。(判定できない場合は抽選とする)
- ⑥リレーの決勝進出チームは予選タイムの上位から8チームとする。同タイムの場合は写真を拡大して判定する。(判定できない場合は抽選とする)
- ⑦トラック競技とフィールド競技に同時に出場する選手は、トラック競技を優先するので、必ずフィールド競技の審判員に申し出て、トラック競技終了後ただちにフィールド競技に戻る。また、招集所で2種目に出場することを必ず申し出ること。(ラウンド内に戻らないとパス扱いとする)
- ⑧共通男子3000mの予選はグループスタートとする。
- ⑨走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。(荒天の場合は変更することもある)

種目	グループ	練習(どちらか)	競 技												
走高跳	共通男子	1M55or73	1M58	63	68	73	76	79	82	85	以後も3cmずつ				
	共通女子	1M30or51	1M36	41	46	51	54	57	60	以後も3cmずつ					
四種走高跳	共通男子	1M37or58	1M40	43	46	49	52	55	58	61	64	以後も3cmずつ			
	共通女子	1M17or38	1M20	23	26	29	32	35	38	41	44	以後も3cmずつ			
棒高跳	共通男子	2M50or3M20 or3M80	2M60	80	3M00	20	30	40	50	60	70	80	90	4M00	以後5cmずつ

※1位決定のためのバーの上げ下げは走高跳は2cm、棒高跳は5cmとする。

※走高跳は、競技者の人数がA・B両ピットを合わせて10名程度になった時点で、A・Bピット同時進行にて順位を決定する。

- ⑩1年男女走幅跳はトップ8の4回目の試技以降は、A・Bピット同時進行にて順位を決定する。
- ⑪共通男女走幅跳はA・Bピットの2カ所で予選を行い、予選通過記録(男子6m55、女子5m45)を設け、突破者もしくは、上位記録12名でAピットにて決勝を行う。
- ⑫共通男女砲丸投は予選を行い、予選通過記録(男子13m00、女子12m50)を設け、突破者もしくは、上位記録12名で決勝を行う。
- ⑬走幅跳、砲丸投の決勝進出者で同記録の場合は、セカンド記録の上位者を決勝進出者とする。
- ⑭競技に使用する用器具は棒高跳用ポールを除き、すべて競技場備え付けのものを使用する。
- ⑮リレーメンバーは、申込一覧表に申込んだ6名以内(都中体連ルール)とし、出走する4人が統一された服装で競技すること。また、リレーに使用するマーク用テープは各校で用意し、学校名を記入して使用すること。使用後は自校で責任もってはがすこと。
- ⑯混成競技について (1)第1種目に出場しなかった場合、もしくは棄権した種目がある場合は、それ以降の参加はできない。(最終順位にも加えられない。また、記録は公認されない。)  
(2)3種目終了時点の順位により、4種目目の番組編成を行う。招集場所にて組・レーンを確認し、係のチェックを受けてから腰ナンバーカードを受け取る。(代理可)
- ⑰フィールド競技の競技者がコーチングエリア以外で試技等の映像を競技中に見ることを禁止する。
- ⑱オープン参加の選手(1桁ナンバー)は、決勝に進むことができない。学校対抗にも含まれない。

3. ナンバーカード

- ①ナンバーカードは各校で用意する。各校に配当された番号を規定通りの大ききで書く。胸と背の四隅をしっかり止める。但し、跳躍競技については胸・背のどちらか片方でもよい。(走幅跳は前面が望ましい)
- ②腰ナンバーカードは競技者係で受け取り、右腰につけて最終コールを受ける。ゴール後所定の位置に返却する。

#### 4. 表彰

- ①総体の部 団体…男女別1位の学校に盾を、1位～8位の学校に賞状を授与する。  
個人…各種目1位～3位に賞状とメダルを、4位～8位までに賞状を授与する。
- ②選手権の部 個人…1位～8位までに賞状を授与する。

#### 5. 不正スタートについて

- ①単独種目において、不正スタートをした選手を失格とする。
- ②混成競技において、各レースにおける不正スタートは1回のみとし、2回目以降の不正スタートは全て失格とする。  
※号砲前の局所的な動きに対しては注意を与える。度重なる場合は、警告の対象とする。

#### 6. 抗議と上訴について

- ①競技結果の発表から30分(同一日に次のラウンドがある場合は15分)以内に、大会本部へ申し出ること。
- ②抗議は引率顧問が行うこと。
- ③抗議後の決定に不服がある場合は、預託金10000円を添えてジュリー(上訴審判員)に上訴することができる。  
※上訴が受理されなかった場合は、預託金は没収される。

#### 7. 競技場使用上の注意

- ①学校受付時(7:20～7:40)にプログラムの配布と入場順の抽選を行う。(受付は顧問又は外部指導者に限る)その順番に従い、開門時間に各校2名以内が第3ゲート(1500mスタート付近)より入場する。
- ②メインスタンドでのテントの使用は、法令により禁止されている。スタンド両脇のスペース(スタンドの延長上)へのテントの設営を認めるが、手すり沿いに通路を確保すること。その他の場所では、他校の迷惑とならない範囲で設営すること。スタンドでのシートの使用は各校1枚以内、最小限の範囲で敷くこと。
- ③フィールド内の芝生は使用禁止となっているので入らないこと。
- ④スパイクのピンの長さはトラック競技9mm以下、走高跳は12mm以下を使用すること。
- ⑤グラウンド以外(スタンド・建物内)はスパイクシューズを脱いで通行すること。
- ⑥更衣室は使用禁止とする。各自更衣を済ませてくること。
- ⑦貴重品や衣類の管理は各自で行い、盗難防止に努めること。
- ⑧ごみ類は必ず持ち帰ること。(競技場周辺や駅、コンビニ等に捨てないこと)
- ⑨競技場内の整備に努め、帰る時は必ず清掃すること。トイレは清潔に使用すること。
- ⑩競技場へのビン・カン類の持込ならびにグラウンド内での飲食を禁止する。(但し跳躍選手および投てき選手においては水分補給のための水筒の持ち込みを認める)
- ⑪本部前は通行禁止とする。また、セーフティーコーン設置場所には絶対に入らないこと。
- ⑫競技場への往復の行動には十分注意すること。
- ⑬ウォーミングアップについて  
※選手以外はウォーミングアップをしないこと。  
※競技場バックストレート及び競技場周辺を使用する。(但し、長距離種目実施中にはついては、使用制限がある。マーシャル及び練習場係の指示に従い、選手同士が接触しないよう注意する。  
※9日(日)のみ、清新第二中学校のご協力により校庭を練習場として使用できる。(200mトラック、スタートダッシュ、ハードル、走幅跳、砲丸投の練習ができる)トイレは競技場を使用し、校舎内には入らないこと。
- ⑭ホームストレートでのハードルの練習を準備ができ次第認める。(9:05まで)
- ⑮走幅跳の足合わせは、競技開始前にピットの準備ができ次第使用を認める。(9:00まで)
- ⑯練習用ハードル、走幅跳の足合わせ用マークを下記の時間帯にバックストレートに設置する。

	走幅跳	ハードル
8日	13:55～14:35	12:55～14:50
9日	10:20～12:10	

#### 8. その他

- ①通信大会において、同一種目で3名を超える申し込みをする学校は、本部で1桁の番号をもらうこと。
- ②選手の負傷については応急処置のみ本部で行うが、それ以降については責任は負わない。
- ③第44回全日本中学校陸上競技選手権大会(8月19日～22日、熊本県・えがお健康スタジアム[熊本県総合運動公園陸上競技場])の標準記録到達者は、申込関係書類を本部選考にて受領すること。
- ④第45回関東中学校陸上競技大会(8月7日開会式・競技会、8日競技会、栃木県・栃木県総合運動公園陸上競技の東京都代表選手は、本大会及び通信大会の成績により選考する。
- ⑤本大会の共通男女リレー優勝校は全日本中学校陸上競技選手権大会への出場候補となる。  
また、上位入賞校は関東大会(学校単独3チーム出場)の参加候補校となる。
- ⑥本大会は国民体育大会東京都予選会を兼ねる。
- ⑦競技場の開門時間・主任・顧問打合せについて  
7月 8日(土) ★開門時間 8時00分 ★主任打合せ 8時45分 ★顧問打合せ 9時00分  
7月 9日(日) ★開門時間 8時00分 ★主任打合せ 8時45分 ★顧問打合せ 9時00分  
<開門場所は両日第3ゲート(1500mスタート地点)>
- ⑧競技場の清掃については、競技会終了後に各支部専門委員の指示により全校で行う。  
清掃分担場所 ※ゴミ袋は庶務係にあります。

	メインスタンド	1曲走路スタンド	バックスタンド	2曲走路スタンド	バックスタンド裏
8日	世田谷・新宿	練馬・目黒	豊島・杉並・渋谷	北・中野	文京・板橋
9日	江東・墨田・荒川	江戸川・港	足立・中央・台東	大田・品川	葛飾・千代田